



考えよう！新型コロナウイルスなどの感染症×災害避難

災害時、危険な場所にいる人は迷わず避難をすることが原則ですが、災害時に開設する避難所では、多くの避難者が集まることで、新型コロナウイルス感染症などの感染リスクが高くなるのが考えられます。このような状況下では、下記のような避難行動をとることを考え、自身や家族の安全を守りましょう。



地震で自宅の被害が少なく居住が可能な場合や、風水害の危険度が低いエリアに住んでいて、建物内の上の階に移動する垂直避難などが可能な場合は、自宅での在宅避難を検討する。



災害時に避難が必要な人で、親戚や知人宅が安全な場所にある場合は、親戚や知人宅へ避難することを検討する。また、避難できるようあらかじめ連絡をとっておく。



今こそ互いの人権を尊重しましょう

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大するなか、感染者やその家族、濃厚接触者、医療従事者などに対して不当な差別や偏見、SNSなどでの誹謗中傷がおきていますが、新型コロナウイルスに関連した不当な差別や人権侵害はあってはいけません。デマやうわさに惑わされることなく、互いの人権を尊重し合いながら、市や公的機関の提供する正しい情報を入手し、冷静な行動に努めましょう。

新型コロナウイルス感染症にかかる支援のお知らせ

事業者の皆さんへ

市独自制度

**臨時給付金
(商工会非会員向け)
9月24日(木)申込締切**

感染拡大防止の取組を推進するとともに、ポストコロナ社会において分断された経済をリスタートできるよう事業者を応援し、地域内経済の循環と活性化をめざすため、市内事業者に対して給付金を支給します。
■給付額 10万円(飲食業・旅行業については15万円)
詳しくはホームページをご覧ください。

湖南省新型コロナウイルス感染症対策臨時給付金コールセンター
☎080・3830・2157

県

**新しい生活・
産業様式確立支援**

4月1日以降に購入した新型コロナウイルス感染症対策物品についての助成を行います。
■対象 滋賀県内で事業を営む中小企業および個人事業主など(全業種対象)
■対象額 最大10万円
■対象となる物品 マスク、消毒液、アクリル板、空気清浄機、網戸の新設、キャッシュレス機器、サーモカメラ、体温計など
※助成にあたり、実際に購入されたことが分かる領収書やレシートが申請時に必要となります。
■申請期間 11月20日(金)まで
※申請方法など詳しくは滋賀県のホームページを確認してください。

滋賀県新しい生活様式支援コールセンター
☎0570・005・516

そのほかの情報は、市ホームページをご覧ください。

Withコロナ 新しい生活様式

「こんな時はどうすればいいの？」

新しい生活様式を実践するなかで、「こんな時はどうすればいいの？」と疑問に思うこともあるかと思いますが、次のような生活場面での感染防止対策の例を参考に、それぞれの日常生活において、自身の生活にあった「新しい生活様式」を実践していきましょう。

買い物

実践例

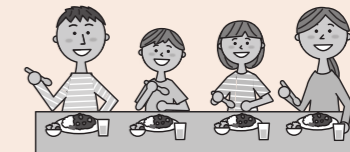
- ・1人または少人数ですいた時間に行こう
- ・計画を立てて素早く済ませよう
- ・レジに並ぶ時は前後にスペースをとろう
- ・ネットなどの通販も利用しよう
- ・電子決済を利用しよう
- ・サンプルや展示品などに触るのは控えよう



食事

実践例

- ・持ち帰りや出前、デリバリーも利用しよう
- ・屋外空間で気持ちよく食べよう
- ・大皿は避け、個々に盛りつけよう
- ・対面ではなく、横並びで食べよう
- ・食べることに集中！会話は控えめに
- ・おちょこやグラスなどの回し飲みはやめよう



公共交通機関

実践例

- ・電車やバスの中では会話は控えめに
- ・混んでいる時間帯は利用を避けよう
- ・徒歩や自転車も併用しよう



娯楽やスポーツなど

実践例

- ・公園は空いた時間や場所を選ぼう
- ・ジョギングやウォーキングは少人数で行おう
- ・混雑を避けるため、予約制を利用しよう
- ・狭い部屋で長時間過ごすのはやめよう



熱中症予防のため、屋外で人と十分に距離が離れている時はマスクをはずしましょう。

イベントなどへの参加

実践例

- ・多人数での会食は避けよう
- ・熱やかぜの症状がある時は参加を控えよう
- ・オンラインで参加しよう
- ・接触確認アプリを積極的に活用しよう



滋賀県LINE公式アカウント
もしサポ滋賀



滋賀県ホームページQRコード

厚生労働省接触確認アプリ
COCOA



厚生労働省ホームページQRコード